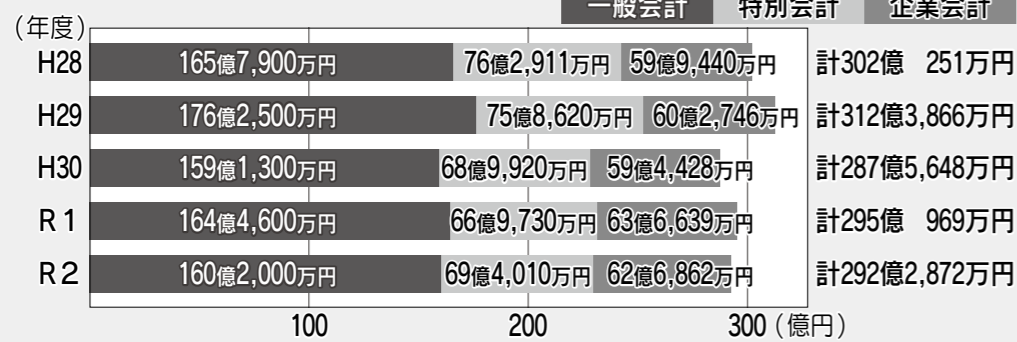
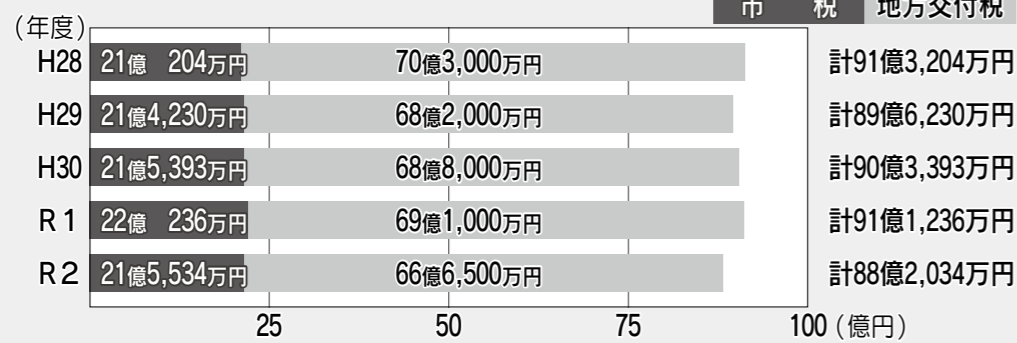


◆当初予算の推移



※令和2年度一般会計当初予算の主な減額要因…保育所等整備事業に係る工事請負費の減

◆市税と地方交付税の推移(当初予算)



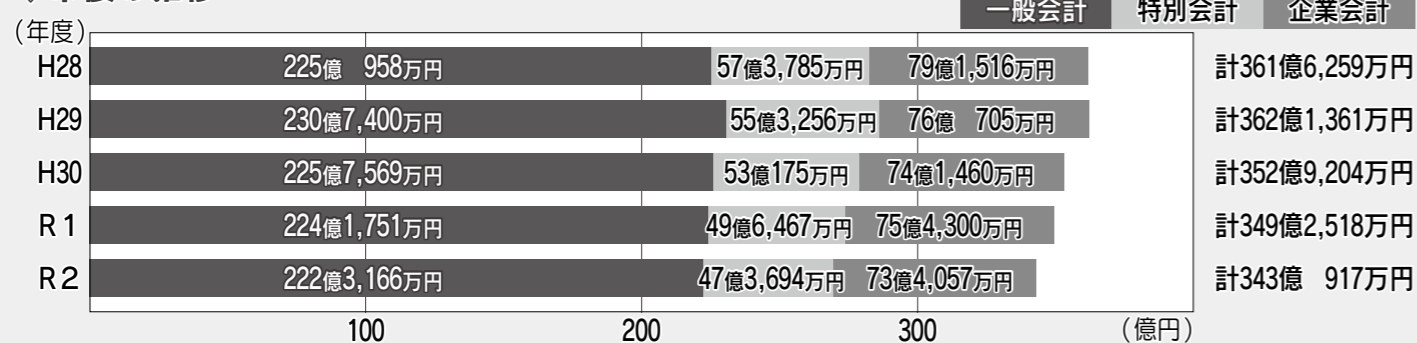
◆主な基金の保有額(一般会計に属する基金)

基金の名称	金 額	基金の内容
財政調整基金	5億 569万円	経済の不況などによる税収減、災害発生による支出増大など、年度間の財源の不均衡を調整するための基金
減債基金	4億9,550万円	市債の償還とその信用維持のために積み立てる基金
公共施設整備基金	5億2,038万円	公共施設の整備には多額の費用が必要となり、単年度の歳入予算だけでは賄いきれないことから、必要な資金を積み立てる基金
人材育成基金	5,814万円	活力と魅力に満ちたまちづくりを行うための人材育成事業の推進に必要な経費の財源に充てるための基金
教育振興基金	1,587万円	教育の振興に役立てるために積み立てる基金
社会福祉振興基金	2,357万円	在宅福祉の普及向上、健康と生きがいづくり推進、その他の地域福祉の推進など、社会福祉事業の振興に要する経費の財源に充てるための基金
その他(8基金)	3,118万円	
合 計	16億5,033万円	

※令和2年3月末現在の見込み額です。

※基金とは一般家庭の預貯金に当たるものです。定額運用基金(土地開発基金・育英基金)は含めていません。

◆市債の推移



※平成19年度以降は、事業の重点化などにより市債の発行を抑え、市債残高の縮減に努めています。

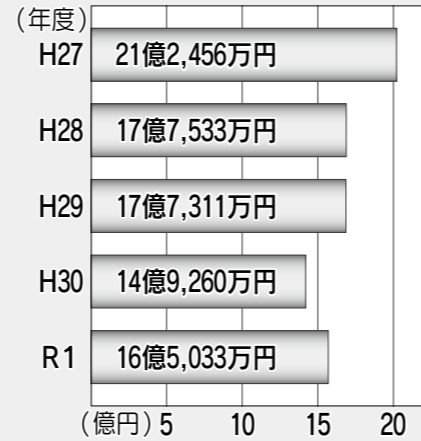
※令和元年度、令和2年度の数値は、見込み額です。

◆令和2年度予算の概要

本市の一般会計と特別会計、企業会計を合わせた令和2年度当初予算の総額は292億2,872万円(前年度比1.0%減)で、このうち一般会計は160億2,000万円(同2.6%減)となっています。

国民健康保険・下水道事業など特別会計の予算額は69億4,010万円(同3.6%増)で、水道事業・病院事業の企業会計予算は62億6,862万円(同1.5%減)となっています(主要事業ごとの予算は広報4月号の特集をご覧ください)。

◆基金の保有額の推移

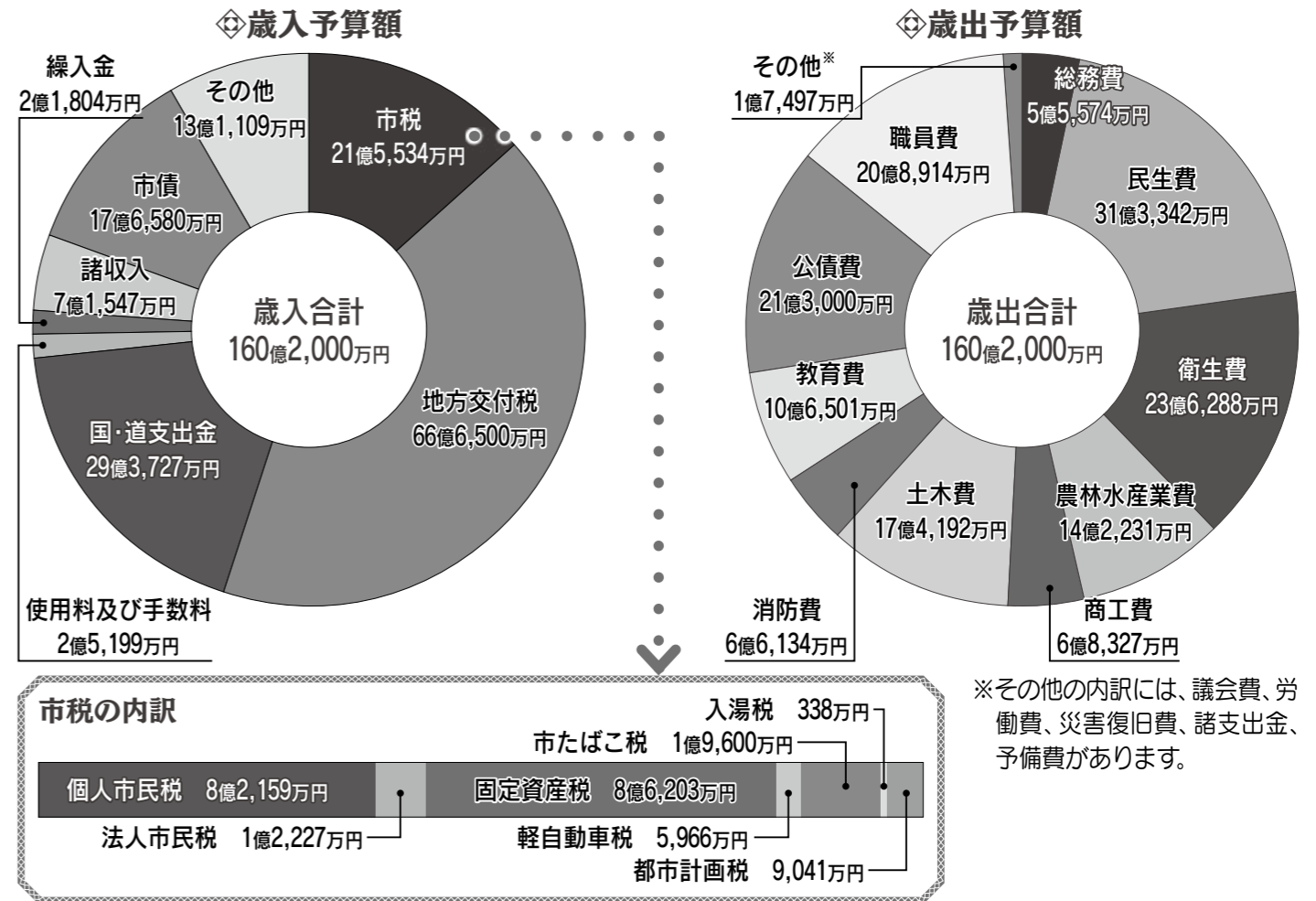


特集 深川市の財政事情

健全な財政を継続していきます

市では条例に基づき、年2回財政の状況を公表しています。今月は、令和2年度予算の概要と令和元年度予算の執行状況を簡潔にまとめ、お知らせします。

◆令和2年度一般会計予算



◆今年の予算 市民1人当たりでは…

◆一般会計歳出額…799,000円

総務費	28,000円	総務管理などに
民生費	156,000円	高齢者対策や児童福祉などに
衛生費	118,000円	市民の健康や環境の保全のために
農林水産業費	72,000円	農林業の振興のために
商工費	34,000円	商工業や観光の振興のために
土木費	87,000円	道路や公園、市営住宅などの整備に
消費費	33,000円	消防や防災などのために
教育費	53,000円	小・中学校の運営や生涯学習の推進に
公債費	106,000円	借入金の返済に
職員費	104,000円	職員の給与などに
その他	8,000円	議会運営や災害復旧などに

- 市税負担額…107,000円
- 基金保有額… 82,000円 (一般会計に属する基金分)
- 市債残額…1,108,000円 (令和2年3月末現在の予算額)

※1人当たりの金額は令和2年3月31日現在の人口を基に算出しています。

病院事業会計

北空知医療圏域の中核病院として、医療機能の維持・向上に努めるとともに、将来にわたり市民や圏域住民への安定的かつ良質な医療提供に最善を尽くします。

また、新改革プランの実行や地域包括ケア関係サービスの提供など、国の政策などを見極めつつ検討します。

令和2年度 事業の概要

事業計画

- 病床数 203床
- 年間患者数
 - 入院 59,860人
 - 外来 114,210人
- 建設改良事業
 - 医療機器整備 1億9,800万円
 - 旧透析棟解体工事 5,200万円

収益的収支

収益	42億8,918万円
費用	47億2,451万円

資本的収支

収入	5億4,613万円
支出	6億7,591万円



※資本的収支で不足する1億2,978万円は、当年度の損益勘定留保資金などで補填(ほてん)します。

令和元年度 事業と経理の状況

事業実施状況

- 利用患者延数
 - 入院 60,667人
 - 外来 113,056人
- 建設改良事業
 - 医療機器整備 5億4,301万円

令和元年度病院事業会計試算表(令和2年3月31日現在)

借方		貸方	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
固定資産	139億4,738万円	減価償却累計額	79億7,326万円
流動資産	12億536万円	固定負債	66億9,376万円
欠損金	95億7,659万円	流動負債	18億8,473万円
		繰延収益	1億4,858万円
		資本金	71億7,853万円
		剰余金	8億5,047万円
計	247億2,933万円	計	247億2,933万円
病院事業費用	44億6,532万円	病院事業収益	42億6,974万円
		当年度純損失	1億9,558万円
合計	291億9,465万円	合計	291億9,465万円

※当年度純損失は、前年度繰越欠損金93億8,101万円と合算し、未処理欠損金として95億7,659万円を翌年度へ繰り越します。

水道事業会計

配水管布設および道路改良事業に伴う移設工事ならびに無電柱化事業に伴う配水管改修工事などを施工し、配水管網の整備と給水サービスの向上を図ります。

また、古くなった配水管などの計画的な改修や漏水箇所の早期発見・修繕に努めます。

令和2年度 事業の概要

事業計画

- 給水戸数 9,638戸
- 年間総給水量 211.5万m³
- 一日平均給水量 5,795m³
- 主な建設改良事業
 - 配水管布設工事 1,000万円
 - 配水管改修工事 5,780万円

収益的収支

収益	6億4,900万円
費用	7億5,260万円

資本的収支

収入	6,010万円
支出	1億1,560万円



※資本的収支で不足する5,550万円は、過年度の損益勘定留保資金などで補填(ほてん)します。

令和元年度 事業と経理の状況

事業実施状況

- 給水戸数 9,339戸
- 年間総給水量 207.1万m³
- 一日平均給水量 5,660m³
- 主な建設改良事業
 - 配水管布設工事 954.8万円
 - 配水管改修工事 5,397.8万円

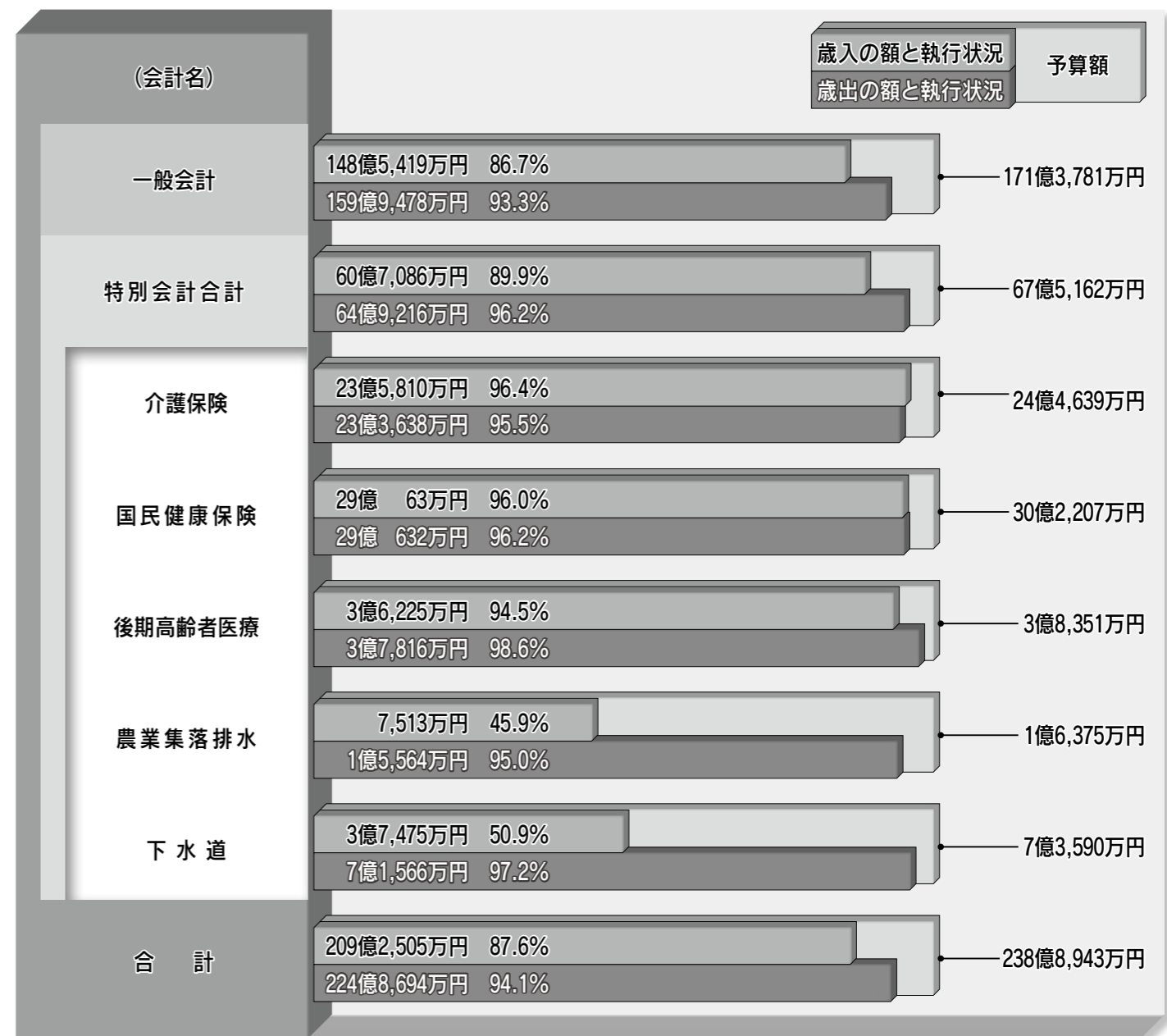
令和元年度水道事業会計試算表(令和2年3月31日現在)

借方		貸方	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
固定資産	71億8,453万円	減価償却累計額	46億7,011万円
流動資産	4億2,246万円	固定負債	5億1,581万円
欠損金	4億5,743万円	流動負債	1億2,312万円
		繰延収益	6億8,679万円
		資本金	20億6,573万円
		剰余金	286万円
計	80億6,442万円	計	80億6,442万円
水道事業費用	6億506万円	水道事業収益	5億8,943万円
		当年度純損失	1,563万円
合計	86億6,948万円	合計	86億6,948万円

※当年度純損失は、前年度繰越欠損金4億4,180万円と合算し、未処理欠損金として4億5,743万円を翌年度へ繰り越します。

令和元年度 予算の執行状況

(令和2年4月30日現在)



※予算の執行は4月1日から3月31日までですが、5月31日までが出納整理期間になっています。

わかりやすい予算書

市の予算を分かりやすく説明した令和2年度予算説明書「深川市の今年のしごと」を市役所と各支所で閲覧できます。また、希望する方に配布しますので企画財政課財政係にご連絡ください。市のホームページにも掲載しています(「深川市の今年のしごと」で検索してください)。



予算や財政運営の問合せ先
企画財政課財政係
☎26-2622

